



【キャッチフレーズ】 夢・希望に向かってキラリ輝く南小っ子

らぶりー南郷

美里町立南郷小学校
学校だより
〈第15号〉

平成26年3月24日

文責 教頭 相澤 武浩

〒989-4205 美里町木間塚字高田5 Tel 0229(58)1106 Fax 0229(58)0461 <http://www.nango.myswan.ne.jp>



失敗は大事な宝物

3月18日(火) 南郷小学校を支えてくれた6年生が涙と共に巣立って行きました。お祝いに、PTA会長小野祐哉様から、心に響く言葉をいただきました。

校長室をたずねるといつも「失敗できる子供」という文字が目にとび込んできます。今まで、とてもすばらしい言葉だと思っていました。

卒業生の皆さんは、今までにどれだけ「失敗」をしてきましたか？「失敗」は間違いではありません。「失敗」という箱には、何か一所懸命挑戦、チャレンジするからこそ見つけられる宝物が入っています。

この宝物は、自分にとってとても大切な事を教えてくれます。ですから、どうぞ、「失敗」の箱を探して、たくさん宝物を見つけていってください。そして、いつの日にか「ワンピース」を見つけれられるように、でっかく心も体も成長していってほしいと思います。期待しています。

つらかった思い出、失敗した思い出もたくさんありました！(別れの言葉)

- 入学式は、とても緊張して、友達とあまりしゃべることができませんでした。
- 給食の牛乳が冷たすぎて飲めませんでした。
- ひらがなの二つ(お、を)を使い分けるのが難しかったです。
- プールでは顔に水をつけようとしても、こわくてつけることができませんでした。
- 習字は鉛筆と違ってとても書きにくかったです。
- 御駒山ハイキング つらかったけどみんながいろいろな声をかけてくれて最後まで頑張ることができました。
- 6年生がやっていることは1年生もまねをすると先生に言われた時、しっかりしなければと思いました。
- マーチングの大会ではくやしくて大泣きしてしまったことがありました。
- 苦しかったこと、楽しかったこと すべてがなつかしい思い出です。



大きく成長した6年生の話す別れの言葉は、つらくて苦しかった失敗も、なつかしい思い出となるとともに、自分にとって大切なものを教えてくれる思い出の宝物になっていることとして伝わってきました。

どんなことがあっても

前を向いて歩いていこう！(校長先生の話〈式辞〉)

○校長先生は、話の前段で南郷の歴史を踏まえ、次頁のようにお話を続けました。

南郷は明治時代から鳴瀬川の氾濫等で洪水被害にたびたび遭ってきた。鳴瀬川は水の恵みと同時に災害ももたらし続けた。戦争でも尊い命が失われた。しかし、苦難が続く中でも南郷の人々は戦い続けた。流されても、破壊されても、人を失っても、泥をかき、うねを立て、道を走らせ、家を立て、町並みを作り、広大な農地を切り開いていった。人々はこの南郷を愛し続け、「緑豊かな耕地」(校歌)と私たちが歌えるほどの時代を迎えることができた。

南郷小学校校歌

ここに生まれ ここに育ち 学ぶわたしたち
 緑ゆたかな耕地 母なる南郷
 白鳥も 花も 空も みんなともだち
 さあ はばたこう 明るい未来へ
 ひどりの重さとみんなのきずな ひびく学園
 おお南郷 ラブリー南郷 南郷小学校
 ここは みんなの 夢のステージ



みなさんには、そんなふるさとを愛してやまない人々の「いのち」が受け継がれています。どんなときもあきらめず、自然とたたかい、戦争さえ越えて「ここで生き抜いてきた」、人々の「熱いのち」の力が脈々と流れているのです。

だから、私はこれからの皆さんが歩いてゆく道を見つめるとき、「希望」という言葉がつつつとわいてきます。この南郷に生まれ育った子供には、太陽と水と風が吹き抜けるこの大地の営みの中で、大切に 大切につながれてきた「いのちの底力」がある

と信じているからです。これからみなさんが大人になるとともに、今まさにそうであるように、この国の在り方も、世界の様子も、この星地球の環境も刻々とかわっていきます。

人間が立ち向かうべき課題がたくさんあります。
 どんな時代がこようと、
 しつかり生きてほしいと思います。
 できると思います。みなさんは南郷の子供だから。
 どんなことがあっても前を向いて歩いていこう。
 みんなは ここ南郷の子供だから。
 卒業 本当に おめでとう。

懐かしい友の声 ふとよみがえる
 意味のないいさかいに泣いたあの時
 心通ったうれしさに 抱き合った日よ
 (♪旅立ちの日)



平成25年度、南郷小は「間違えてももう一度考え、失敗してもまたやり直す子供」を学校経営方針とし、子供達がいろんなことに挑戦して、壁にぶつかっても、夢や希望に向かって歩んでいけるように教職員一同全力で取り組んだ一年でした。

その取組は、学校だよりを通じて一年間お伝えしてきました。小野祐哉様の「失敗は宝物」のお話は、まさに本校の取組(方針)への最大のエールでした。感謝で一杯です。

校長先生の「苦難を乗り越えてきた南郷の人々の底力を信じ、失敗してもまたやり直して困難に立ち向って生きてほしい!」という願いも、きっと卒業生の胸に刻み込まれたことと思います。

4月の主な行事予定

- 8日(火) 始業式
(3校時限で給食なし)
- 9日(水) 入学式
(2~6年臨時休業日)
- 10日(木) 委員会活動
- 17日(木) 交通安全教室
- 19日(土) 学習参観・PTA総会
- 22日(火) 6年全国学力学習状況調査
- 24日(木) 1年生を迎える会
- 25日(金) 振替休業日

<家庭訪問の予定>

- 4月16日(水) 練牛、和多田沼、
 - 17日(木) 福ヶ袋、赤井・谷地中
 - 21日(月) 大柳
 - 22日(火) 木間塚
 - 30日(水) 上野・慶半、袋・高玉
 - 5月 2日(金) 佐野・小島、下二郷
 - 5月 7日(水) 予備日
- ※3月24日現在の予定です。上記の地区割りは、クラスの地区構成によって異なる場合があります。4月の担任からのおたよりでご確認ください。

<1年間の学校だよりの見出しから…南郷小学校HPをご覧ください>

- 4月 夢と希望に向かって ~教室は間違えるところだ~
- 5月 大切なことは、友達を大切にすること、失敗した友達を大切にすること
- 6月 挑戦! 運動会 間違えてももう一度試み、失敗してもまたやり直した
- 7月 間違ってたってだいじょうぶ たくまいる南小っ子になあれ
- 8月 心の勉強はむずかしいからこそ、友達に優しくすることに挑戦しよう
- 9月 実りの秋 自分を支えてくれている友達・おうちの方に感謝しよう
- 10月 上手にできるまで何度も何度も練習し、みんなでやりきった学芸会
- 11月 ゲームをひかえ 読書をし 自分の考えをしっかり書ける 南小っ子に!
- 12月 失敗してもいいっちゃっ! つぎにがんばるようにすれば…
- 1月 学力が伸びるとき
そこには「分からないからもう一度」と言える学級の姿があります
- 2月 親子で取り組む「ルルブル」のすすめ

この1年間、「夢・希望に向かってキラリ輝く南小っ子」のために
 ご支援・ご協力をいただきまして本当にありがとうございました。
 教職員一同 心より感謝申し上げます。